第６学年　松尾学級　生活単元学習指導案

平成２０年２月７日
指導者　松尾　賢一

１　単元名　ありがとうの気持ちを伝えよう

２　単元設定の理由

（１）子どもについて

本学級（情緒障害児学級）の児童はＡ児一人である。Ａ児は初めての場所、初めて出会う人等とコミュニケーションをとったり、自分から進んで輪の中に入ったりすることは苦手である。６年生になり、休憩時間に将棋をしたり、オセロをしたりして少しずつではあるが異学年の児童と交流を深めている。学校生活全般では、縦割り班活動、クラブ・委員会活動、毎月のカレンダー配り等交流活動は限られていて、低学年との交流の機会は少ない。また、二回目の日野郡特別支援学級の交流会では、自己紹介、感想発表等も自分の言葉ではっきりと言うことができ、今後の交流に向けて大きな自信となった。日常的には朝のランニングの前、下校時に職員室へ出向き、級外の先生方一人ひとりに「〇〇先生おはようございます」、「〇〇先生さようなら」と笑顔であいさつできるようになった。

（２）教師の願い

Ａ児も卒業まであと二ヶ月あまりとなった。そこで、卒業を前に一緒に過ごした友達や学校へ感謝の気持ちを伝えるために、低・中・高学年別の交流活動を計画した。この交流を通して、それぞれの交流会を計画していく中で、運営の仕方を学んだり、準備の方法も考えたりしながら、進んで取り組むことの大切さを学ばせたい。また、大勢の前で話すことにより、積極的に話したり、自分から進んで行動したりすることも身に付くのではないかと考える。そのために、はじめのあいさつ、おわりのあいさつ、教え方などの文章を考えたり、実際に話したりすることにより、表現することへの自信、対話などによるコミュニケーション能力の向上につなげていきたい。

（３）活動にあたって

Ａ児にとって、交流活動は決して得意な分野ではない。これから先社会生活を営む上で、人前であいさつをしたり、自分の思いを語ったりすることは必要不可欠である。そういう面において今回の交流活動は、大きな意味を持つと考える。活動は、低・中・高学年別に分け、Ａ児の得意な折り紙、本人が強く希望しているもちつき、朝のランニングの後に行っているバスケットボール等を交流の柱に据え進めていきたい。また、この関わりを通し、相手に応じて、積極的な関わりが出来るようになり、これからのコミュニケーションスキルの向上や広がりにつながると考える。

活動内容については、本人の考えを大切にしつつ、「感謝の気持ちを伝える」ということを一番に考えさせたい。

３　目指す児童の姿

（１）【かかわり合い】

友達や先生との関わりを通し、みんなに聞こえる声で話したり、質問されたらきちんと答えたりする。

（２）【自己を拓く】
自分の思っていること、考えたことが実現し、喜びに浸ることができ、残された学校生活を充実させていこうとする意欲を持つ。
（３）【豊かな表現】
場に応じた、分かりやすい説明の仕方を考えていく。

４　単元の構想と評価（全２０時間）

	学習活動	評　　価
第一次（２）	○交流活動の計画を立てる。 ・低・中・高学年と、どんな交流活動をするか考える。 ・計画表を立ててみる。 ・期日はいつにしようかな。	・活動全体の流れを考えることができたか。 ・得意なことを生かせたかな。 ・活動の意欲を持つことができたかな。
第二次（１６）	○交流を楽しむ。 ・低学年との交流活動の準備をする。 １／１６（本時） ・低学年との交流活動をする。 ・活動を振り返ってみる。 ・中学年との交流の準備をする。 ・中学年との交流活動をする。 ・活動を振り返ってみる。 ・高学年との交流の準備をする。 ・高学年との交流活動をする。	・説明の仕方、準備物など進んで考えることができたか。 ・進んで準備をすることができたか。 ・交流の相手に分かりやすく話すことができたか。 ・反省点を出し、次回の意欲を持つことができたか。
第三次（２）	○交流活動を振り返る。 ・楽しかったことを自分の言葉で教師に話す。 ・作文を書いて、お家の人や、友達に伝えていく。	・伝えたい人を意識して作文を書くことができたか。

5　本時の学習

（1）ねらい

・折り紙を１．２年生に分かりやすく説明できるように考えることができる。

（2）準　備

・模造紙　・マジック　・折り紙の本

（3）学習過程

児童の活動	教師の支援	評　価
1　前時の活動内容を振り返る	○前時の活動内容をもとに、低学年との交流活動をイメージしていく。	・活動全体の流れがつかめているか。
2　今日の学習活動を確かめる	○どうしたら、みんなに分かる折り方が説明できるかな。	・めあてを知り、学習に向かおうとしているか。
折り方をどう説明するかしっかり考えよう。		
3　どんな折り紙を教えるか考える。 ・あまりたくさんはできないな。	○４５分という限られた時間であるということをおさえる。 ・１・２年生だから少し時間がかかるな。 ・みんなが喜びそうな折り紙にしましょう	・喜んでくれそうな折り紙を考えることが出来たか。
4　折り方の説明を考える ・大きな声で言わなくては。 ・どうしたらみんなが分かるかな。	○マニュアルを参考にしたり、実物を参考にしたりして説明していくことを助言していく。 ・大勢だから大きな声で言わないといけないな。 ・原稿を書いた方がいいかもね。 ・例をあげて一つやってみましょう。 ・順番を表す言葉があった方がいいね。	・どう説明するか考えることが出来たか。
5　本時の学習のまとめをする ・これからもがんばろう。	○次の最終的な準備に向けて意欲を持てるようにする。	・やる気を持ち、取り組もうとしているか。